

パラリンピックとパンデミックから始める延期しない英単語学習 ～語源とパーツによるアプローチ～

共通教育科教授 飯島博之

近頃、テレビをつけても、新聞を開いても、話題がコロナウイルス(coronavirus)のパンデミック(pandemic)一色となり、東京オリンピック・パラリンピック(the Tokyo Olympics and Paralympics)の1年の延期(postponement)が発表されました(2020年3月24日)。コロナウイルスのパンデミックが収束に向かい、2021年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることを切に祈りたいと思います。さて、今回はオリンピック・パラリンピックに絡んだ英語の話をしてほしいということですので、パラリンピックとパンデミックを例に、効果的な英単語学習法について述べます。

国際パラリンピック委員会のホームページ上の説明によれば、Paralympicsとはオリンピックと並行して行われるゲーム(the parallel Games to the Olympics)であると定義し、“para-”については、ギリシャ語由来の接頭辞であるパラ=para- (そばに、並んで)であるという語源的解説まで加えています¹⁾。しかし、パラリンピックの歴史をさかのぼると、ロンドン郊外のストック・マンデビル病院内で第二次世界大戦において脊髄を損傷した軍人のリハビリテーションの一環として行われたアーチェリー競技会が同大会の起源となっています¹⁾。脊髄損傷により両下肢に運動麻痺を生じた paraplegia(対麻痺)患者(paraplegic)のオリンピック(paraplegic + Olympics)がもともとの語源であったわけですが、障害者への配慮からオリンピックと並行に行われるという意味での“para-”という再解釈をしたという経緯があるようです²⁾。ここで、対麻痺を意味する paraplegia の語尾である“-plegia”というギリシャ語系の連結形(combining form)を見てみます。このパーツは「麻痺」を意味し、hemiplegia(片麻痺)、monoplegia(単麻痺)、diplegia(両麻痺)、triplegia(三肢麻痺)、tetraplegia / quadriplegia(四肢麻痺)という様な医学用語に使われています。hemi-(=half 半分)、mono-(=one 1)、di-(=two 2)、tri-(=three 3)、tetra- / quadri-(=four 4)といった接辞や連結形(つまり、単語よりも小さいが意味を持つパーツ)と結びつき、それぞれに対応する意味を表していることがわかります。「学術用語はパーツに分ける」が理解の基本です。

これらの医学用語・学術用語は一般人の英語学習者にとっては遠い存在に思えるかもしれませんが、私たちの日常は学術用語に満ちています。例えば、本稿の冒頭でも用いた単語ですが、パンデミック(pandemic)は既に一般に知られた医学用語です。これをパーツに分解すると、pan-(=all 全ての) + dem(o)- (=people 人々) + -ic(形容詞・名詞を示す接尾辞)となりますので、「全ての人に関わる」という意味が語の背景に見えてくるため、pandemic(形容詞: 病気が世界的に流行の、名詞: 世界的流行病)という語義が非常にわかりやすくなります。同じパーツを共有する語に epidemic(形容詞: 伝染性の、名詞: 伝染

病・病気の流行) や endemic(形容詞：(病気が) その土地固有の 名詞：地方病・風土病)が
ありますが、それぞれ、epi- (=upon 上に)と en- (= in 中に)という各パーツと意味を考
えることで、pandemic(病気の世界的流行)、epidemic(病気の流行)、endemic(風土病)とい
う各語が意味する病気の流行の範囲や規模の違いが感じられるでしょう。これらの語に共
通する-demic はギリシャ語の *dēmos*(= people 人々)に由来するパーツですが、democracy
(民主主義) (dem(o) -(人々・庶民)+ -cracy(権力・支配) = democracy(民主主義))
にも含まれています。人々(庶民)が権力を持つ体制が民主主義、democracy なのです。これ
と対照的な語に、aristocracy があります。arist(o)-(最適の・最上位の・貴族の)という
パーツの意味を考えると aristocracy(貴族政治)という語もすぐに覚えられるでしょう。

1つの単語パーツの意味が分かると、それと組み合われているパーツの意味が気になり始
めます。その時、英単語学習は単なる丸暗記ではなく、理解のレベルに高まります。そして、
語を構成するいくつかの単語パーツの意味から、単語の意味を類推することが可能になり
ます(図1)。学習プロセスにおいて深いレベルでの処理がされるため、記憶保持も長期間に
わたることになるでしょう。英単語学習に際しては、パーツをたどり、語のネットワークを
広げていってください(図1)。辞書をひいたら、語源欄をちらっと覗いてみませんか。きっ
と、英単語学習が楽しいものになり、今日すべき語彙学習を延期 (postpone：ラテン語
postponere「後に置く」に由来。post(後に) + ponere(置く)) しないで済むと思います。

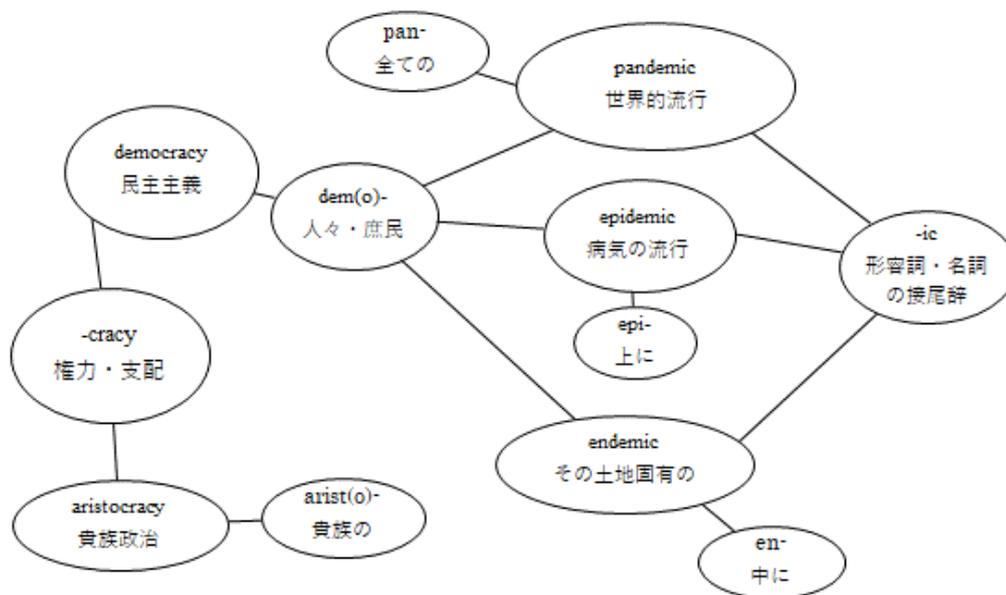


図1：語彙パーツと英単語のネットワーク

引用文献

- 1) INTERNATIONAL PARALYMPIC COMMITTEE: HISTORY OF THE PARALYMPIC MOVEMENT
<https://www.paralympic.org/ipc/history> (2020年3月26日閲覧)
- 2) リーダーズ英和辞典, 第3版, 研究社, 2012